

# 「地球ひろば」展示を活用した事後学習教材

(中学校「総合的な学習の時間」を想定)

## 1 単元名

「持続可能な社会の実現に向けて ～SDGs 達成に向けた活動をつくろう～」

## 2 単元の概要

### (1) 単元の目標

- ① ワークショップや訪問活動を通して世界で起きている多様な地球課題について知る
- ② 地球規模課題が起きている原因（要因）と自分との関係性に気づく
- ③ 世界共通のゴールである SDGs について理解を深めると同時に解決に向けて活動する諸団体について知り、自分（たち）が今度どのように諸課題と関わっていくのか活動計画を作成する

### (2) 単元設定の理由

本単元は、持続可能な社会の実現に向けて、生徒一人一人が社会課題に向き合い、課題解決に向けて何から始めたらよいかを考え、意識や行動の変容を目的とする単元である。

また、本単元では SDGs（持続可能な開発目標）を扱う。平成28年末に示された「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28年12月 中教審第197号）では「～国際的に共有されている持続可能な開発目標（SDGs）なども踏まえつつ、自然環境や資源の有限性、貧困、イノベーションなど、地域や地球規模の諸課題について、子供一人一人が自らの課題として考え、持続可能な社会づくりにつなげていく力を育てていくことが求められる」と記されており、新学習指導要領において SDGs を踏まえた学習内容の創造が求められるとされている。

世界共通の目標となる SDGs の価値や成り立ちについて理解し、その重要性に気付いた上で SDGs を「自分ごと」として捉え、生徒が社会に広めていく必要性を感じられる授業としたい。あわせて、本単元を通して、学校生活を始めとする身近な場面と SDGs の趣旨をつなげ、生徒一人一人の生活の中にある SDGs に生徒自らが気付けるよう工夫し、持続可能な社会の担い手を育成するために本単元を設定する。

本単元のはじめにワークショップ形式の授業を取り入れ、世界の現状を多様な角度から体感する。

多様な視点から課題の現状を理解し、解決のための方策を探っていく。その際に、校外学習の時間を用いて、「JICA 地球ひろば」をはじめとするテーマに沿った訪問先を設定し、課題解決のためのインタビュー調査、資料収集を行う。持続可能な社会づくりのために、グループで協力して調査を重ね、訪問先での出会いを通して学習をより深め、最終的には SDGs 達成に向けた方策を発信し、生徒一人一人の意識や行動の変容を目指す。

### (3) 単元で育てようとする資質・能力

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的、宗教的な背景</li> <li>・地理的要因</li> <li>・相互依存の関係</li> <li>・資料の読み取り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の設定 問題状況を踏まえた適切な課題を設定する</li> <li>・情報の収集 複数の媒体からの情報収集、蓄積する</li> <li>・情報の整理・分析 多様な視点に基づいて問題状況の事実と意見を分析し課題解決に向ける</li> <li>・まとめ・表現 目的に応じた表現方法を用いる 学習を振り返り、生活に活用できるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己理解・他者理解 異なる意見や考えを受け入れより良いものを作ろうとする</li> <li>・主体性・協働性 目標を設定し他者と協力しながら課題解決に向けて活動する</li> <li>・社会参画 社会との関わりに気づき実社会の問題の解決に取り組もうとする</li> </ul>

### 4 指導計画 (24時間扱い)

学習過程	活動内容	教師の取組
知る 6時間	オリエンテーション ワークショップ体験 「世界がもし100人の村だったら」 「食」「ジェンダー」「水」「教育」 「保健衛生」「負の連鎖」等のワークショップを2～3つ実施する SDGsについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップファシリテーターとして教材の作成、問いのたて方を学年で共有</li> <li>・テーマに偏りが出ないように調整する</li> </ul> 参考：国際理解教育実践資料集（JICA） <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs について説明する</li> <li>・ワークショップの内容とSDGs について関連づけられるようにする</li> </ul>
考える 12時間	オリエンテーション グループ学習1 <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定(グループテーマ決定)</li> <li>・資料収集 ・現状理解</li> <li>・質問作成</li> </ul> 校外学習（JICA 地球ひろばへ） <ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビュー実施 ・資料収集</li> <li>・体験活動</li> </ul> <u>情報共有・整理（本時）</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校外学習での学びの振り返り</li> <li>・収集した情報の整理</li> </ul> グループ学習2 <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決プロセス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の進め方、手法について共通理解を図る</li> <li>・ワークショップ体験からグループテーマを決められるようにする</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">           グループテーマ例            貧困と途上国の教育      識字率と貧困の関係            安全な水と健康          食の相互依存         </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに学習が進められるよう進捗の確認をする。資料等の準備</li> <li>・訪問先への連絡、調整</li> <li>・訪問先でインタビューについて指導</li> <li>・校外学習後のふりかえりの指導</li> <li>・SDGs 達成とグループテーマの関連を意識させる</li> </ul>

行動する 6時間	レポート作成 ・グループレポートの作成 プレゼンテーション ・レポートのプレゼンテーション実施 ・行動計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート作成の指示 →レポートを用いてプレゼンテーション準備</li> <li>・生徒に意識や行動の変容について考えさせ、行動計画を作成させる</li> </ul>
-------------	--	--

### 3 単元の評価規準

学習過程	観点	評価規準 【評価資料】
知る	課題設定	<p>多様なテーマに基づいてワークショップを体験し、地球規模の課題に気づくことができる</p> <p>ワークショップ体験から学んだことを活かし、社会の中にある持続「不」可能な現実に基づき、課題を設定することができる。</p> <p style="text-align: right;">【ふりかえり用紙】</p>
考える	資料収集	<p>グループテーマに沿って課題解決のための適切な資料を収集することができる。</p> <p style="text-align: right;">【ファイル】</p>
	資料分析	<p>資料を用いて、課題の現状について分析し、関わる人や団体、国等、多様な視点に立って調査することができる。</p> <p>校外学習で得られた学びを整理し、課題解決に向けた方策を考えることができる</p> <p style="text-align: right;">【ワークシート】</p>
	質問作成	<p>課題解決に向けて情報を集めるための質問を作成することができる。</p> <p style="text-align: right;">【質問紙】</p>
行動する ・レポート、 行動計画作成 ・変容	根拠の提示	<p>現状を比較・分析したり、根拠のある数字や文献を用いたりして、レポートを作成することができる。</p> <p style="text-align: right;">【グループレポート】</p>
	社会参画	<p>調査した内容を「自分ごと」としてとらえ、持続可能な社会の実現に向けて、自らの意識や行動を変容させることができる。</p> <p style="text-align: right;">【プレゼンテーション】 【行動計画】</p>

5 本時の展開

(1) 本時のねらい

- ① 校外学習（JICA 地球ひろば等訪問）で得られた学びを振り返り、クラス内で情報を交換することができる。
- ② 訪問先から得られた回答やコメントをまとめ、「わかったこと」「もっと知りたいこと」を整理し、SDGs と関連づけて学習内容を深めることができる。

(2) 展開（50分×2時間扱い）

	活動	指導上の留意点	教具 評価 【評価資料】																																							
第1時	<p>導入</p> <p>1 本時の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の流れの確認</li> </ul> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">校外学習の学びを振り返ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の流れを提示</li> <li>・地球ひろばの写真やHP等を見せて様子を思い出させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示物等の写真</li> <li>・HP</li> </ul>																																							
	<p>展開①</p> <p>2 訪問した施設で得られた情報を整理する</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>・わかったこと</span> <span>・印象に残っていること</span> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>・もっと知りたいこと</span> <span>・疑問に思ったこと</span> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center; padding: 5px;">わかったこと</td> <td style="width: 50%; text-align: center; padding: 5px;">印象に残ったこと</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px;"><b>グループテーマ</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px;"><b>貧困と途上国の教育</b></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">もっと知りたいこと</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">疑問に思ったこと</td> </tr> </table> </div> <p>3 グループ内で情報を共有する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人で書いた内容をもとにグループで情報を共有</li> </ul> <p>4 ワールドカフェ方式で他のグループと情報を共有する（3回程度チェンジする）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 10px 0;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>①</td><td>②</td></tr> <tr><td>③</td><td>④</td></tr> </table> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>A</td><td>B</td></tr> <tr><td>C</td><td>D</td></tr> </table> <span style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">→</span> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>①</td><td>B</td></tr> <tr><td>う</td><td>4</td></tr> </table> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>A</td><td>②</td></tr> <tr><td>い</td><td>3</td></tr> </table> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 10px 0;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>あ</td><td>い</td></tr> <tr><td>う</td><td>え</td></tr> </table> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>3</td><td>4</td></tr> </table> <span style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">→</span> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>あ</td><td>D</td></tr> <tr><td>2</td><td>④</td></tr> </table> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td>1</td><td>③</td></tr> <tr><td>C</td><td>え</td></tr> </table> </div>			わかったこと	印象に残ったこと	<b>グループテーマ</b>		<b>貧困と途上国の教育</b>		もっと知りたいこと	疑問に思ったこと	①	②	③	④	A	B	C	D	①	B	う	4	A	②	い	3	あ	い	う	え	1	2	3	4	あ	D	2	④	1	③	C
わかったこと	印象に残ったこと																																									
<b>グループテーマ</b>																																										
<b>貧困と途上国の教育</b>																																										
もっと知りたいこと	疑問に思ったこと																																									
①	②																																									
③	④																																									
A	B																																									
C	D																																									
①	B																																									
う	4																																									
A	②																																									
い	3																																									
あ	い																																									
う	え																																									
1	2																																									
3	4																																									
あ	D																																									
2	④																																									
1	③																																									
C	え																																									
各グループの1人が残り、他のグループから来た人へ自分のグループの情報を説明する →他のグループの人が自分のグループの情報を説明する																																										

	展開②	<p>5 自分のグループへ戻り、情報が書かれた模造紙をもとに情報を整理する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 他のテーマの情報を共有することで、新たにわかったこと、気がついたことを話し合う</li> </ul> <p>6 新たに調べる内容を整理する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 新たに湧いた疑問を整理し、どのように調べるのか整理</li> <li>• 追質問の作成</li> </ul> <p>7 次回の予告</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 新たな疑問、課題を整理させる</li> <li>• SDGs について扱うことを伝える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 模造紙</li> </ul>						
第2時	導入	<p>1 SDGs 達成率について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地球ひろばの中にある「SDGs 達成率」のパネル展示について振り返る</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;">SDGs 達成に向けた取組を考えよう</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 達成率の高い国は？</li> <li>• 達成率の高い項目は？</li> <li>• 意外だと思ったことは？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ワークシート</li> </ul>						
	展開	<p>2 グループテーマと SDGs との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• グループテーマと SDGs の17のゴールの関連を見つけ、関係するアイコンを選ぶ</li> <li>• SDGs のゴールとどのように関連しているのか理由を書く</li> </ul> <p>3 SDGs 達成に向けた取組は？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• SDGs 達成に向けて取り組む諸団体の活動をヒントにして、 <ul style="list-style-type: none"> <li>①自分たちができる活動はどのようなことがあるか（既に取り組みをしている諸団体を広報する、地域の人々に知ってもらう等も活動の一つ）</li> <li>②どの現状から改善していくことが大切なのか <ul style="list-style-type: none"> <li>→ グループで話し合い、活動計画をつくる</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>*SDGs 達成に向けて取り組む諸団体の活動に対して、何ができるかを考えても良い。</p> <p>例：諸団体の活動を地域へ発信するためのポスターを作る、など</p> <p>→前時で共有した情報や、新たな疑問を振り返りながら、SDGs 達成に向けた取組を考える</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">グループテーマ</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">SDGs ゴール</td> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">SDGs ゴール</td> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">SDGs ゴール</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">•どのように関連しているのか</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">•どのように関連しているのか</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">•どのように関連しているのか</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 10px;"> SDGs 達成に向けた取組  (～を改善するために・・・) </div> </div>	SDGs ゴール	SDGs ゴール	SDGs ゴール	•どのように関連しているのか	•どのように関連しているのか	•どのように関連しているのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ワークシート】</li> </ul>
SDGs ゴール	SDGs ゴール	SDGs ゴール								
•どのように関連しているのか	•どのように関連しているのか	•どのように関連しているのか								
	まとめ	<p>6 次回の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 引き続き SDGs 達成に向けた活動計画等の作成を行う</li> <li>→グループプレゼンテーションに繋げる</li> <li>振り返りシート記入</li> <li>• 「わかったこと」「もっと知りたいこと」について記入する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 調べる内容が明確になるようにする</li> </ul>							

<備考> 第1時が終わったあとに「調べ学習」を入れ、グループテーマについて深めて、まとめた内容をプレゼンテーションすることも可能 その後、第2時にすすみ、SDGs との関連につい

て学習を進める。

#### <参考資料>

##### SDGs について

- SDGs(持続可能な開発目標) 持続可能な開発のための 2030 アジェンダ(外務省 HP)  
[http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/about/doukou/page23\\_000779.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/about/doukou/page23_000779.html)
- 日本における持続可能な開発目標(SDGs)推進本部  
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sdgs/index.html>
- SDGs 市民社会ネットワーク  
<https://www.sdgs-japan.net>
- SDGsTV (SDGs のゴールをテーマにした動画が視聴できます)  
<https://sdgs.tv>

##### SDGs 達成率

P5以降の資料を活用

[https://www.jica.go.jp/hiroba/program/practice/education/video/ihqv8b0000007ktu-att/oda\\_01.pdf](https://www.jica.go.jp/hiroba/program/practice/education/video/ihqv8b0000007ktu-att/oda_01.pdf)

##### SDGs 達成に向けて取り組む諸団体 (例)

- JICA 地球ひろば  
<https://www.jica.go.jp/hiroba/>
- JANIC (ネットワーク NGO 国内外の NGO の取組について検索できます)  
<http://www.janic.org/janic/>
- グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (SDGs 達成に向けた企業の取組)  
[http://www.ungcin.org/sdgs/pdf/elements\\_file\\_4001.pdf](http://www.ungcin.org/sdgs/pdf/elements_file_4001.pdf)

##### 国際理解教育

- 国際理解教育実践資料集  
<https://www.jica.go.jp/hiroba/program/practice/education/index.html#kokusai>